



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月30日

上場取引所 東

上場会社名 太陽ホールディングス株式会社
 コード番号 4626 URL <https://www.taiyo-hd.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 斉
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員CF0 (氏名) 富岡 さやか TEL 03-5953-5200 (代表)
 定時株主総会開催予定日 2026年6月20日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月16日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	137,851	15.8	32,529	47.4	32,244	49.4	24,011	122.7
2025年3月期	119,010	13.6	22,067	21.2	21,577	24.6	10,780	24.6

(注) 包括利益 2026年3月期 29,815百万円 (221.5%) 2025年3月期 9,272百万円 (△25.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	215.92	-	22.0	16.4	23.6
2025年3月期	96.59	-	10.6	10.7	18.5

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	201,928	115,757	57.3	1,040.16
2025年3月期	192,022	102,978	53.6	927.34

(参考) 自己資本 2026年3月期 115,745百万円 2025年3月期 102,973百万円

(注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しています。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	30,742	△7,667	△26,002	42,542
2025年3月期	23,713	△8,307	△29,216	44,052

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配 当率(連 結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	40.00	-	150.00	190.00	10,652	98.4	10.4
2026年3月期	-	165.00	-	0.00	165.00	9,259	38.2	8.4
2027年3月期(予想)	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。2026年3月期の1株当たり配当金については、当該株式分割の影響を考慮しない金額を記載しています。

2. 2026年3月期の期末配当については、2026年3月31日開催の取締役会において、2026年3月期の期末配当予想を修正し、2026年3月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。また、2027年3月期の中間配当及び期末配当についても行わないことを予定しています。詳細については、1. 経営成績等の概況（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当をご参照ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	73,100	7.8	16,800	10.6	16,300	8.1	11,800	7.1	106.11
通期	146,300	6.1	34,300	5.4	33,400	3.6	24,100	0.4	216.72

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更： 有
除外 3社 （社名）永勝泰油墨(深セン)有限公司、GOOD ADVANCE GROUP LIMITED、PEACE SEA INVESTMENTS LIMITED

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

- (3) 発行済株式数

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	116,839,616株	2025年3月期	116,739,010株
② 期末自己株式数	2026年3月期	5,562,934株	2025年3月期	5,696,898株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	111,202,932株	2025年3月期	111,608,498株

- (注) 1. 自己株式数には、日本スタートラスト信託銀行株式会社（株式付与ESOP信託口）が所有する当社株式が含まれています。
2. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しています。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	27,149	14.8	17,961	18.3	18,622	32.0	18,298	80.0
2025年3月期	23,650	52.9	15,188	109.9	14,109	104.7	10,166	67.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	164.55	—
2025年3月期	91.09	—

- (注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しています。

- (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	113,828	63,069	55.4	566.78
2025年3月期	117,962	59,577	50.5	536.53

(参考) 自己資本 2026年3月期 63,069百万円 2025年3月期 59,577百万円

- (注) 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
3. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
(連結損益計算書)	9
(連結包括利益計算書)	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(連結損益計算書関係)	15
(継続企業の前提)	15
(追加情報)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	20
(重要な後発事象)	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の売上高は137,851百万円（前年同期比15.8%増）、営業利益は32,529百万円（前年同期比47.4%増）、経常利益は32,244百万円（前年同期比49.4%増）となりました。なお、特別利益に係る会社清算益を、特別損失にコーポレートアクション費用を計上した影響等から、親会社株主に帰属する当期純利益は24,011百万円（前年同期比122.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

当社グループは、事業子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「エレクトロニクス事業」「医療・医薬品事業」の2つを報告セグメントとしています。

エレクトロニクス事業

半導体パッケージ基板用部材については、液状製品、ドライフィルム製品ともに販売数量は前年同期を上回りました。特にメモリ向けのドライフィルム製品を中心に、AIの普及を背景とした需要の高まりが当期を通じて一貫して見られ、販売数量が増加しました。

リジッド基板用部材については、車載関連部材、スマートフォン関連部材において、中国地域を中心に需要が好調に推移し、販売数量は前年同期を上回りました。また、ディスプレイ関連部材において、最終製品の需要変動に伴い当社製品の需要が低下し、ドライフィルム製品の販売数量は前年同期を下回りました。

当事業については、海外での売上高比率が9割を超えていることから、為替が円高に推移することが減収、減益の一因となります。当期累計期間における期中平均為替レートは1米ドル150.9円であり、前年同期の期中平均為替レートである1米ドル152.5円と比較し1.6円の円高に推移しました。

その結果、売上高は95,285百万円（前年同期比16.6%増）、セグメント利益は29,177百万円（前年同期比36.0%増）となりました。

医療・医薬品事業

太陽ファルマテック株式会社が行う医療用医薬品の製造受託事業については、新規委託元からの受託製造の本格化による受託数量増加に加え、既存顧客からの受託数量増加により、売上高が前年同期を上回りました。

太陽ファルマ株式会社が行う医療用医薬品の製造販売事業については、他社同効薬の供給不足に伴う需要増加に加え、薬価改定における不採算品再算定により一部製品の薬価が引き上げられた一方で、2024年10月に開始された長期収載品における選定療養の仕組みの導入により対象品目の販売数量が減少したことから、売上高は前年同期を下回りました。

また、株式会社マイ・スターズが行う歯科技工製品の製造及び販売業についても、売上高が前年同期を上回りました。

その結果、売上高は36,490百万円（前年同期比15.6%増）、セグメント利益は5,063百万円（前年同期比147.1%増）となりました。

なお、2026年3月31日付「KJ005株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同及び応募中立の意見表明のお知らせ」で公表しましたとおり、KJ005株式会社による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、同日時点における当社の意見として、本公開買付けが開始された場合には、本公開買付けに対して賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して本公開買付けに応募するか否かについては当社の株主の皆様のご判断に委ねる旨を同日開催の取締役会において決議しています。

本公開買付けの詳細につきましては、当社ホームページ掲載の「KJ005株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同及び応募中立の意見表明のお知らせ」（https://www.taiyohd.co.jp/jp/investor/irnews/news20260331000002/main/0/link/20260331_02.pdf）をご参照ください。

(2) 当期の財政状態の概況

当期末における資産、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

	前期末 (百万円)	当期末 (百万円)	増減額 (百万円)	大口要因 (前期末との比較)
流動資産	98,008	103,115	5,106	受取手形、売掛金及び契約資産6,420百万円、原材料及び貯蔵品749百万円の増加、現金及び預金1,699百万円の減少
固定資産	94,014	98,813	4,798	投資有価証券4,085百万円、建設仮勘定2,933百万円の増加、繰延税金資産830百万円、販売権659百万円、顧客関連資産476百万円の減少
資産合計	192,022	201,928	9,905	
負債合計	89,043	86,170	△2,873	長期借入金(1年内返済予定含む)8,638百万円の減少、未払法人税等1,838百万円、支払手形及び買掛金996百万円、短期借入金968百万円、未払金445百万円、賞与引当金441百万円の増加
純資産合計	102,978	115,757	12,779	親会社株主に帰属する当期純利益24,011百万円の計上、剰余金の配当17,668百万円の減少、為替換算調整勘定3,527百万円、その他有価証券評価差額金2,277百万円の増加
負債純資産合計	192,022	201,928	9,905	

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における連結キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

	当期金額 (百万円)	大口要因
営業活動による キャッシュ・フロー	30,742	税金等調整前当期純利益32,136百万円、減価償却費8,361百万円、売上債権の増加額△4,426百万円、法人税等の支払額△6,221百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△7,667	定期預金の預入による支出△1,376百万円、定期預金の払戻による収入1,593百万円、有形固定資産の取得による支出△7,335百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△26,002	長期借入れによる収入9,340百万円、長期借入金の返済による支出△18,389百万円、配当金の支払額△17,662百万円
現金及び現金同等物の増減額	△1,510	
現金及び現金同等物の期末残高	42,542	

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、旺盛なAI関連分野への投資が続く中で、地政学リスクの高まりに伴うエネルギー価格高騰やインフレ率の上昇、為替相場の先行き不透明感の高まり等により不確実性が一段と増しており、その成長の鈍化が予想されます。また、AI関連需要の拡大による半導体メモリ供給不足の長期化や、中東情勢の緊迫化を発端とする原材料の価格高騰・調達難のリスクが懸念される状況にあります。このような環境下において、次期の業績予想は増収、増益を想定しています。

エレクトロニクス事業

当事業については、(1) 当期の経営成績の概況に記載のとおり、海外売上高比率が高いため、為替の変動が大きく影響します。次期業績予想における期中平均為替レートは、当期累計期間における期中平均為替レート1米ドル150.9円と比較して0.9円円高の1米ドル150.0円として、業績予想を算定しました。

半導体パッケージ基板用部材については、AIの普及を背景とした需要が継続し、メモリ向け製品を中心に販売数量が増加することを見込んでおり、販売数量は当期と比較し増加を想定しています。

リジッド基板用部材については、車載関連部材を中心に緩やかな需要の増加が見込まれる一方で、注力製品領域の見直し等により、液状製品の販売数量は当期と同程度を想定しています。また、ディスプレイ関連部材については、最終製品の仕様変更により当社製品の需要低下が見込まれるため、ドライフィルム製品の販売数量は当期と比較し減少を想定しています。

販売費及び一般管理費については、研究開発費等の増加を想定しています。

その結果、次期のエレクトロニクス事業は増収、増益を想定しています。

医療・医薬品事業

太陽ファルマテック株式会社が行う医療用医薬品の製造受託事業については、顧客からの受託数量増加が見込まれる一方で、売上原価及び販売管理費の増加の影響により増収、減益を想定しています。

太陽ファルマ株式会社が行う医療用医薬品の製造販売事業については、2026年4月の薬価改定等により一部製品の薬価が引き上げられた一方で、原材料価格の高騰等を背景とした売上原価及び販売管理費の増加の影響により増収、減益を想定しています。

その結果、次期の医療・医薬品事業は増収、減益を想定しています。

本資料の業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、中東情勢の緊迫化に伴う原材料の価格高騰や調達難等の影響は現時点で合理的に算定することが困難であることから、本業績予想には織り込んでいません。また、実際の業績は、今後追加の公開買付関連費用の発生等、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

<連結業績予想>

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
2027年3月期 見通し	146,300	34,300	33,400	24,100	216.72
2026年3月期 実績	137,851	32,529	32,244	24,011	215.92
増減率 (%)	6.1	5.4	3.6	0.4	

< (ご参考) セグメント別業績予想 売上高・営業利益 >

	セグメント	2026年3月期 実績	2027年3月期 見通し	増減額	増減率 (%)
売上高 (百万円)	連結	137,851	146,300	8,448	6.1
	エレクトロニクス事業	95,285	102,200	6,914	7.3
	医療・医薬品事業	36,490	37,500	1,009	2.8
営業利益 (百万円)	連結	32,529	34,300	1,770	5.4
	エレクトロニクス事業	29,177	31,300	2,122	7.3
	医療・医薬品事業	5,063	4,000	△1,063	△21.0

(注) 2027年3月期見通しは、期中平均為替レートを1米ドル円で150.0円として算定しています。

なお、2026年3月期実績にかかる期中平均為替レートは1米ドル円で150.9円です。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、現金による株主の皆様への利益還元を経営の最重要施策の一つとして位置付けており、継続的かつ安定的に高水準の利益還元を実施する基本方針に基づき、「DOEを長期経営構想の目標指数とし、連結決算を基準にDOE5%以上を維持すること」、「ROE改善に向け連結総還元性向100%を目安とした株主還元を実施すること（少なくとも2028年3月期まで）」を目標としてまいりました。

当期の配当につきましては、上記の基本方針に基づき、2025年9月30日を基準日として、1株当たり165円の間配当を実施しています。なお、当社は2025年12月1日を効力発生日として株式分割を行っていますが、当該中間配当につきましては、株式分割前の株式数が対象となります。一方で、2026年3月31日付「KJ005株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同及び応募中立の意見表明のお知らせ」で公表しましたとおり、公開買付者によれば、本公開買付けにおける買付け等の価格は、2026年3月31日を基準日とした配当が行われないことを前提として総合的に判断・決定されていることから、2026年3月31日開催の取締役会において、2026年3月期の期末配当予想を修正し、2026年3月期の期末配当を行わないことを決議いたしました。

また、2027年3月期の中間配当及び期末配当についても行わないことを予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3月31日)	当連結会計年度 (2026年 3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	44,903	43,203
受取手形、売掛金及び契約資産	27,896	34,317
商品及び製品	10,539	10,331
仕掛品	1,470	1,239
原材料及び貯蔵品	9,334	10,083
その他	3,897	3,957
貸倒引当金	△34	△17
流動資産合計	98,008	103,115
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,337	30,582
機械装置及び運搬具（純額）	14,746	14,304
工具、器具及び備品（純額）	2,637	2,505
土地	15,113	15,182
建設仮勘定	3,477	6,410
その他	1,326	1,515
有形固定資産合計	67,638	70,501
無形固定資産		
のれん	3,032	2,744
販売権	5,185	4,525
顧客関連資産	4,523	4,047
その他	3,599	3,147
無形固定資産合計	16,341	14,465
投資その他の資産		
投資有価証券	4,870	8,956
関係会社株式	993	1,005
繰延税金資産	1,450	620
退職給付に係る資産	576	686
その他	2,437	3,075
貸倒引当金	△294	△498
投資その他の資産合計	10,034	13,846
固定資産合計	94,014	98,813
資産合計	192,022	201,928

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3月31日)	当連結会計年度 (2026年 3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,505	9,501
短期借入金	305	1,273
1年内返済予定の長期借入金	17,328	14,480
未払金	5,662	6,108
未払法人税等	3,168	5,007
賞与引当金	1,425	1,867
その他の引当金	111	198
その他	1,483	1,879
流動負債合計	37,991	40,316
固定負債		
長期借入金	46,888	41,098
繰延税金負債	964	1,159
その他の引当金	89	188
退職給付に係る負債	352	352
資産除去債務	1,424	1,428
その他	1,332	1,627
固定負債合計	51,052	45,854
負債合計	89,043	86,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,031	10,206
資本剰余金	15,153	15,328
利益剰余金	76,932	83,274
自己株式	△8,106	△7,825
株主資本合計	94,011	100,983
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	913	3,190
為替換算調整勘定	8,027	11,555
退職給付に係る調整累計額	21	15
その他の包括利益累計額合計	8,962	14,761
非支配株主持分	4	12
純資産合計	102,978	115,757
負債純資産合計	192,022	201,928

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)
売上高	119,010	137,851
売上原価	62,823	70,355
売上総利益	56,187	67,496
販売費及び一般管理費	34,119	34,967
営業利益	22,067	32,529
営業外収益		
受取利息	322	302
補助金収入	261	163
投資有価証券評価益	65	505
投資有価証券売却益	0	516
その他	379	206
営業外収益合計	1,029	1,695
営業外費用		
支払利息	730	529
貸倒引当金繰入額	23	209
為替差損	55	672
固定資産除却損	59	228
固定資産圧縮損	233	—
その他	416	340
営業外費用合計	1,519	1,979
経常利益	21,577	32,244
特別利益		
関係会社清算益	—	※1 951
特別利益合計	—	951
特別損失		
減損損失	7,010	—
コーポレートアクション費用	—	※2 1,059
特別損失合計	7,010	1,059
税金等調整前当期純利益	14,566	32,136
法人税、住民税及び事業税	5,338	7,979
法人税等調整額	△1,551	142
法人税等合計	3,786	8,121
当期純利益	10,779	24,015
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△0	4
親会社株主に帰属する当期純利益	10,780	24,011

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)
当期純利益	10,779	24,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	203	2,277
為替換算調整勘定	△1,738	3,527
退職給付に係る調整額	27	△5
その他の包括利益合計	△1,507	5,799
包括利益	9,272	29,815
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	9,272	29,810
非支配株主に係る包括利益	△0	4

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,903	15,025	70,989	△5,993	89,925
当期変動額					
剰余金の配当			△4,594		△4,594
親会社株主に帰属する 当期純利益			10,780		10,780
連結範囲の変動			△242		△242
新株の発行	128	128			256
自己株式の取得				△2,219	△2,219
自己株式の処分				106	106
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	128	128	5,943	△2,113	4,086
当期末残高	10,031	15,153	76,932	△8,106	94,011

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	709	9,766	△6	10,469	4	100,398
当期変動額						
剰余金の配当						△4,594
親会社株主に帰属する 当期純利益						10,780
連結範囲の変動						△242
新株の発行						256
自己株式の取得						△2,219
自己株式の処分						106
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	203	△1,738	27	△1,507	0	△1,506
当期変動額合計	203	△1,738	27	△1,507	0	2,580
当期末残高	913	8,027	21	8,962	4	102,978

当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,031	15,153	76,932	△8,106	94,011
当期変動額					
剰余金の配当			△17,668		△17,668
親会社株主に帰属する 当期純利益			24,011		24,011
新株の発行	174	174			348
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分				282	282
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	174	174	6,342	281	6,972
当期末残高	10,206	15,328	83,274	△7,825	100,983

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	913	8,027	21	8,962	4	102,978
当期変動額						
剰余金の配当						△17,668
親会社株主に帰属する 当期純利益						24,011
新株の発行						348
自己株式の取得						△1
自己株式の処分						282
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	2,277	3,527	△5	5,799	7	5,807
当期変動額合計	2,277	3,527	△5	5,799	7	12,779
当期末残高	3,190	11,555	15	14,761	12	115,757

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	14,566	32,136
減価償却費	9,090	8,361
減損損失	7,010	—
のれん償却額	551	333
投資有価証券評価損益 (△は益)	△65	△505
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	△516
固定資産除却損	59	228
補助金収入	△235	△67
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△95	△98
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3	△0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	82	130
賞与引当金の増減額 (△は減少)	219	417
受取利息及び受取配当金	△372	△364
支払利息	730	529
未収消費税等の増減額 (△は増加)	517	△173
未払消費税等の増減額 (△は減少)	90	871
売上債権の増減額 (△は増加)	88	△4,426
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,388	△27
仕入債務の増減額 (△は減少)	△28	405
関係会社清算益	—	△951
その他	△716	870
小計	27,108	37,154
利息及び配当金の受取額	365	351
利息の支払額	△746	△543
法人税等の支払額	△3,013	△6,221
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,713	30,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△875	△1,376
定期預金の払戻による収入	867	1,593
有形固定資産の取得による支出	△6,312	△7,335
無形固定資産の取得による支出	△983	△396
投資有価証券の取得による支出	△270	△532
投資有価証券の売却による収入	0	526
関係会社株式の取得による支出	△339	—
その他	△392	△146
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,307	△7,667

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△9,426	884
長期借入れによる収入	22,950	9,340
長期借入金の返済による支出	△35,788	△18,389
自己株式の取得による支出	△2,219	△1
配当金の支払額	△4,594	△17,662
株式の発行による収入	129	155
その他	△267	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,216	△26,002
現金及び現金同等物に係る換算差額	△391	1,417
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,201	△1,510
現金及び現金同等物の期首残高	57,664	44,052
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	589	—
現金及び現金同等物の期末残高	44,052	42,542

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(連結損益計算書関係)

※1. 関係会社清算益

関係会社である永勝泰油墨(深圳)有限公司、GOOD ADVANCE GROUP LIMITED、PEACE SEA INVESTMENTS LIMITEDの清算に伴う利益です。

※2. コーポレートアクション費用

2025年6月21日開催の第79回定時株主総会における議案検討、及び各種提案検討に関連するアドバイザー費用等、多額の費用が発生いたしました。これらについては、通常発生しない特殊な対応に関連したものであるため、当該費用として1,059百万円を特別損失に計上しています。

(継続企業の前提)

該当事項はありません。

(追加情報)

2026年3月31日付「KJ005株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同及び応募中立の意見表明のお知らせ」で公表しましたとおり、KJ005株式会社による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関して、同日時点における当社の意見として、本公開買付けが開始された場合には、本公開買付けに対して賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して本公開買付けに応募するか否かについては当社の株主の皆様のご判断に委ねる旨を同日開催の取締役会において決議しています。

本公開買付けの詳細につきましては、当社ホームページ掲載の「KJ005株式会社による当社株式に対する公開買付けの開始予定に関する賛同及び応募中立の意見表明のお知らせ」をご参照ください。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、製品・サービス別の事業子会社を有し、各事業子会社は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

従って、当社グループは、事業子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「エレクトロニクス事業」、「医療・医薬品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「エレクトロニクス事業」はプリント基板用部材を始めとする電子部品用化学品部材の開発・製造販売及び仕入販売をしています。「医療・医薬品事業」は医療用医薬品の製造販売・製造受託及び歯科技工物の製造販売をしています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合 計
	エレクトロ ニクス事業	医 療 ・ 医薬品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	81,703	31,558	113,261	5,749	119,010
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	406	406
計	81,703	31,558	113,261	6,155	119,417
セグメント利益	21,458	2,049	23,508	262	23,771
セグメント資産	87,369	64,130	151,500	10,933	162,433
その他の項目					
減価償却費(注) 2	3,626	4,526	8,152	436	8,589
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,560	1,217	3,778	1,294	5,072

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業、食糧事業等です。これらを総称してICT&S事業といたします。

2. 減価償却費には、のれんの償却額を含んでいません。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合 計
	エレクトロ ニクス事業	医 療 ・ 医薬品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	95,285	36,490	131,776	6,075	137,851
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	407	407
計	95,285	36,490	131,776	6,482	138,258
セグメント利益	29,177	5,063	34,241	△95	34,146
セグメント資産	97,758	61,895	159,653	10,439	170,093
その他の項目					
減価償却費 (注) 2	3,738	3,606	7,345	544	7,890
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	5,993	1,818	7,811	556	8,368

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICT事業、ファインケミカル事業、エネルギー事業、食糧事業等です。これらを総称してICT&S事業といたします。

2. 減価償却費には、のれんの償却額を含んでいません。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	113,261	131,776
「その他」の区分の売上高	6,155	6,482
セグメント間取引消去	△406	△407
連結損益計算書の売上高	119,010	137,851

(単位：百万円)

利 益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	23,508	34,241
「その他」の区分の利益	262	△95
セグメント間取引消去	△4	26
事業セグメントに配分していない損益 (注)	△1,698	△1,643
連結損益計算書の営業利益	22,067	32,529

(注) 主として持株会社 (連結財務諸表提出会社) に係る損益です。

(単位：百万円)

資 産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	151,500	159,653
「その他」の区分の資産	10,933	10,439
セグメント間取引消去	△92	△91
事業セグメントに配分していない資産 (注)	29,842	31,926
税効果組替	△161	—
連結貸借対照表の資産合計	192,022	201,928

(注) 主として持株会社 (連結財務諸表提出会社) に係る資産です。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額 (注)		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	8,152	7,345	436	544	501	471	9,090	8,361
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,778	7,811	1,294	556	612	619	5,684	8,987

(注) 主として持株会社 (連結財務諸表提出会社) に係るものです。

【関連情報】

I 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	その他	合計
外部顧客への売上高	81,703	31,558	5,749	119,010

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
41,128	47,902	8,127	14,749	7,102	119,010

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
54,268	5,536	4,008	1,837	1,988	67,638

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
第一三共株式会社 (注)	11,797	医療・医薬品事業

(注) 第一三共株式会社の企業集団に属する第一三共ケミカルファーマ株式会社への売上高を集約して記載しています。なお、第一三共ケミカルファーマ株式会社は、2025年4月1日付で第一三共株式会社へ吸収合併されています。

II 当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	その他	合計
外部顧客への売上高	95,285	36,490	6,075	137,851

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
46,690	57,034	8,406	17,700	8,020	137,851

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	中国	台湾	韓国	その他	合計
56,381	6,226	4,163	1,939	1,790	70,501

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
第一三共株式会社	13,943	医療・医薬品事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
減損損失	—	7,010	7,010	—	—	7,010

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
当期償却額	54	486	541	10	—	551
当期末残高	434	2,594	3,028	3	—	3,032

(注) 「その他」の金額は、ICT&S事業に係る金額です。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	エレクトロニクス事業	医療・医薬品事業	計			
当期償却額	56	273	330	3	—	333
当期末残高	423	2,321	2,744	—	—	2,744

(注) 「その他」の金額は、ICT&S事業に係る金額です。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)
1株当たり純資産額	927.34円	1,040.16円
1株当たり当期純利益	96.59円	215.92円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。
2. 「1株当たり純資産額」の算定上、その計算において控除する自己株式に、株式付与ESOP信託口として保有する当社株式を含めています。(前連結会計年度1,089,120株(株式分割後)、当連結会計年度950,880株)
3. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」及び「1株当たり当期純利益」を算定しています。
4. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	10,780	24,011
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	10,780	24,011
普通株式の期中平均株式数(株)	111,608,498	111,202,932

- (注) 1. 普通株式の期中平均株式数については、その計算において控除する自己株式に、株式付与ESOP信託口として保有する当社株式を含めています。(前連結会計年度474,870株(株式分割後)、当連結会計年度993,286株)
2. 当社は、2025年12月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「期中平均株式数」を算定しています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。